

農業者年金の
お問い合わせ
は、農業委員会
事務局へ！



★ ★ ★ 農業ひろさき ★ ★ ★

2013年4月1日 (第86号)
(平成25年4月1日)

編集と発行
弘前市農業委員会
〒036-8551
弘前市大字上白銀町1-1
☎(0172) 40-7104

葛西市長 雪害状況を視察

豪雪によるりんご樹などへの被害が発生していることから、葛西憲之市長は3月12日、東目屋地区のりんご園地と岩賀地区の農業用ハウスを視察しました。葛西市長は、「雪害を受けたりんご園地への融雪剤・塗布剤購入に対する補助、農業用ハウスの復旧経費の補助を補正予算で対応したい」と述べ、豪雪で被害を受けた農家に助成していく考えを示しました。



東目屋地区の雪害状況を視察する葛西市長(中央)

豪雪による被害への 補助事業のお知らせ

市では、今冬の豪雪により損壊した農業用ハウスの復旧、りんご園地の融雪を促進する融雪剤、枝折れから病害予防をする塗布剤の購入に対する補助事業を下表のとおり実施します。

補助事業の活用をお考えの方は、問い合わせ先へご連絡ください。

事業名	農業用ハウス雪害対策事業費補助	雪害対策りんご園地融雪等事業費補助
◆事業内容	農作物の育苗・栽培に用いる農業用ハウス(パイプハウス)の復旧に対し補助する。 *ただし、被覆資材部分は対象外	○りんご園地に散布する融雪剤の購入に対し補助する。 ○りんご樹の塗布剤の購入に対し補助する。
◆補助対象者	農業者(自給的農家を除く)	農業者、農家で組織する団体
◆補助率	補助対象事業費の1/3以内 *補助対象事業費=復旧金額(基準額上限1,800円/平方メートル)から、農業共済等保険金相当額を除いた額	○融雪剤購入費補助 1/3以内 (上限:400円/10%) ○塗布剤購入費補助 1/3以内 (上限:450円/10%)
◆申込み期間	4月1日(月)~9月30日(月)	4月1日(月)~4月30日(火)
■申込み先	農業政策課農産係(市役所新館4階) ☎40-7102	農協の組合員の方 各農協に直接申込みしてください。
	申込みの際には、見積書(3者)・出荷状況がわかる書類(伝票等)・認印・口座番号がわかるもの(通帳等)をご用意ください。	農協の組合員でない方 りんご課(市役所新館6階) 申込みの際には、領収書・認印・口座番号がわかるもの(通帳等)をご用意ください。
■問い合わせ先	申込み先と同じ	りんご課(市役所新館6階) ☎40-7105

農業委員会 新たな体制スタート

農業委員一般選挙後初の総会(組織会)が2月27日、中央公民館岩木館で開かれ、新会長に下山勇一委員(青女子)が選出されたのをはじめ、新たな運営委員が決まりました。

◆運営委員(敬称略)

会長 下山 勇一
同職務代理者 成田 繁則
農地部会長 木村 司
同職務代理者 伊藤 公正
農政部会長 中田 安博
同職務代理者 棟方 健



あいさつする下山新会長

任期満了に伴う農業委員の一般選挙が2月24日に執行され、14の選挙区のうち、13の選挙区において無投票当選となったほか、立候補者数が定数を上回った第4選挙区(清水)では、投票となりました。

また、当選人の数が定数(2名)に満たず、欠員1名となった船沢地区の再選挙が3月10日に告示され、1名が立候補し、無投票当選が決まりました。

この結果、公選による農業委員38名が決定し、農業団体と市議会から推薦された農業委員9名とあわせて、47名による新体制が始まりました。

【新農業委員は、2・3面で紹介】

農政部会(27人)

会長



山下 勇一
【青女子】

会長職務代理者



成田 繁則
【紙漣沢】

農政部長



中田 安博
【国吉】

農政部長職務代理者



棟方 健
【乳井】

「農業ひろさき」編集委員長 担い手育成推進委員



奥元 勝義
【門外】



佐藤 耕一
【岩賀】



一戸 壽昭
【新里】

担い手育成推進委員



生田 弘明
【清水森】

担い手育成推進委員長



名越 武美
【原ヶ平】



三浦 信雄
【下湯口】

担い手育成推進委員



小山内 正美
【藤内町】



山本 修平
【土堂】



佐藤 俊一
【折笠】

「農業ひろさき」編集委員 「農業ひろさき」編集委員長



兜森 弘義
【糠坪】



外崎 眞司
【高杉】



千葉 正則
【楢木】



小野 誠一
【三和】

「農業ひろさき」編集委員



相馬 司幸
【大沢】

「農業ひろさき」編集委員



三上 悦治
【鳥井野】

担い手育成推進委員



本間 建男
【愛宕】

担い手育成推進副委員長



小倉 清弘
【高岡】

「農業ひろさき」編集委員



木原 金藏
【百沢】

担い手育成推進副委員長



嶋口 千速
【相馬】

「農業ひろさき」編集委員



木村 芳文
【つがる弘前農協】

「ブランデュー弘前FC」(サッカークラブ)と「弘前アレズ」(社会人野球)が、雪害軽減へチーム結成!

弘前市で活動するサッカークラブ「ブランデュー弘前FC」と社会人野球チーム「弘前アレズ」は、地域社会に貢献しようと、共同で雪かきボランティアグループ「NEVE(ネーヴェ)」を結成。豪雪によるりんご園の被害軽減のため、市にりんご園地融雪剤散布のボランティア協力を申し入れました。

活動1回目の3月16日は、NEVE(ネーヴェ)のメンバー16名と市・市農業委員会5名のあわせて21名が参加しました。市内百沢のりんご園で、同園の田沢国子さんの指示のもと、メンバーたちは、りんご樹の枝折れや幹の裂開などの被害を目の当たりにしながら、チームワークを発揮して、次々と融雪剤を散布していました。



融雪剤を散布するメンバーたち

新農業委員紹介

農地部会(20人)

※役職(写真上)、氏名(敬称略)、大字名(選任委員は推薦団体名)を掲載。
 ※委員の任期は、平成28年2月26日まで。

農地部会長

農地部会長職務代理者
 事前調査会委員長



きむら つかさ
木村 司
 【五代】



いとう こうせい
伊藤 公正
 【松木平】



くどう しげひろ
工藤 繁廣
 【大清水】



やなぎだ てつしろう
柳田 鐵四郎
 【豊田】

農地あっせん委員長

和解仲介副委員長

事前調査会副委員長

和解仲介委員長



しらばま ふじお
白濱 不二男
 【小沢】



いわや しげみ
岩谷 繁巳
 【中崎】



みかみ ゆきお
三上 幸雄
 【中畑】



こじま ゆうせい
小嶋 勇成
 【蒔苗】



まちだ いさお
町田 功
 【独狐】



なるみ ちゅうぞう
鳴海 忠三郎
 【鬼沢】

農地あっせん副委員長

農地流動化推進委員長

農地流動化推進副委員長



すどう ひでと
須藤 秀人
 【大森】



なりた ただみつ
成田 忠光
 【小友】



くどう せいせん
工藤 正川
 【石川】



まえだ ゆうこう
前田 優考
 【鼻和】



やまうち ともひと
山内 知人
 【湯口】



なりた かつひろ
成田 勝弘
 【相馬村農協】



ねんだい ひろふみ
念代 博文
 【共済組合】



おだぎり たかお
小田桐 高夫
 【津軽みらい農協】



ふしみ ひでと
伏見 秀人
 【市議会】



いしおか ちづこ
石岡 千鶴子
 【市議会】



きむら きゅうえい
木村 久榮
 【土地改良区】



くどう みつし
工藤 光志
 【市議会】



おさない つかさ
小山内 司
 【市議会】

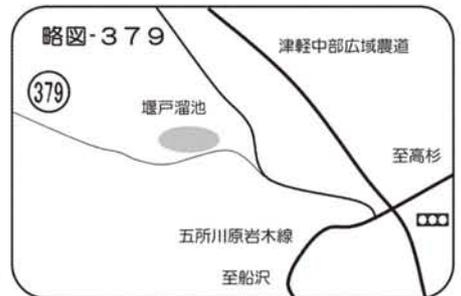
平成24年度 第3回家族経営協定調印式開催

農業経営の方針や役割、休日などについて家族で取り決めて文書化する、家族経営協定の合同調印式が2月21日、中央公民館岩木館で開かれました。
 平成25年2月に締結する5家族のうち、調印式には4家族7名が出席。決意を新たにされました。
 本市での家族経営協定締結数は、平成25年2月末現在で95戸となります。



合同調印式の様子

農地流動化情報(新規)



申出区分	略図	農地の所在	現況地目	利用状況	面積	希望売却価格
売りたい	379	中別所字向野	畑	更地	34.77a	価格は交渉次第

取扱窓口及び問い合わせ先

- ①農業委員会農地係(市役所新館4階) ☎40-7104
- ②農業委員会岩木分室(岩木庁舎1階) ☎35-1111 内線611
- ③農業委員会相馬分室(相馬庁舎1階) ☎35-1111 内線805

課名変更のお知らせ

機構改革により、平成25年4月1日から、「農林部農政課」は「農林部農業政策課」に課名変更しました。
場所と直通電話番号は、変更ありません。
(市役所新館4階・☎40-7102)

平成25年

弘前市朝市・産直マップ掲載者募集!

朝市・産直マップに掲載する朝市・直売所を募集します。ただし、次のすべてに該当することが要件となります。

- ①農産物の朝市又は直売所であること。
- ②開催日及び開催時間が決まっていること。
- ③農業者、農業者団体又は農業協同組合等により運営されているものであること。
- ④対面販売のできる者が常時1人以上いること。
- ⑤苦情や返品への対応が可能であること。

◆申込方法

申込書による申し込みとなります。
(※申込書の様式は農業政策課にありますので、お問い合わせください。)

◆申込締切 4月19日(金)必着

■問い合わせ・申込先 農業政策課まで
(市役所新館4階)☎40-7102

ひろさき



大豆・麦等生産体制緊急整備事業について

◆事業内容

大豆・麦等の生産拡大を図るため、農業機械の購入・リース導入、新品種への転換、ほ場条件の改善など、大豆・麦等の生産拡大のための取組を支援します。

◆支援の対象となる取組

- ①品種転換や新技術の導入等による生産性の向上、生産体制の強化等の取組(機械の購入・リースや資材の購入等に要する経費)
- ②ほ場条件の改善に向けた取組(簡易な土壌改良に要する経費等)
- ③その他地域一体となって実施する生産拡大のための取組(検討会の開催等に要する経費等)

◆補助率

農業機械購入・リース経費等は2分の1以内、資材購入費・検討会費等は10分の10以内

◆手続き等

支援を受けるには、農業機械の購入・リース等の取組計画書兼助成金申請書の提出や要件などがありますので、詳しくは下記へお問い合わせください。

■問い合わせ先

弘前市農業再生協議会事務局(農業政策課水田対策係・市役所新館4階)☎40-7102

りんご病害虫マスター研修生募集のお知らせ



市りんご課では、「りんご病害虫マスター」の研修生を募集します。興味のある方は、下記へお問い合わせください。

- ◆研修内容 りんご病害虫の生態、生活史と発生予察・農薬の作用機作と適正使用など
- ◆研修期間 平成25年6月～平成26年3月
- ◆募集人員 20人(性別は問いません)
- ◆応募資格 30歳から45歳までのりんご栽培に従事している人で、青森県りんご協会地区支会長の推薦が得られ、将来とも自立経営を目指す人
- ◆申込期限 4月26日(金)
*応募多数の場合は選考となります。
- 問い合わせ先 りんご課(市役所新館6階)
☎40-7105

平成25年度農業委員会活動計画案の公表及び意見等の募集について

農業委員会では、担い手の育成や農地の集積、遊休農地の解消、適正な農地管理を目指して平成25年度活動計画を作成します。

現場に即した計画とするため、作成にあたっては計画案を公表して意見等を募集します。

また、平成24年度に作成した農業委員会活動計画の点検と評価についても意見等を募集します。

◆募集期間 4月1日(月)から4月30日(火)まで

◆計画案の閲覧方法

- 次の場所で閲覧 農業委員会事務局(市役所新館4階)、農業委員会岩木分室(岩木庁舎1階)、農業委員会相馬分室(相馬庁舎1階)、各出張所窓口
- 市のホームページにも掲載しています。
- 各庁舎及び出張所での閲覧時間は、いずれも土・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時

◆意見等の提出方法

所定の用紙に意見等を記入し、次のいずれかの方法で提出してください。

※提出用紙は閲覧場所に備え付けてあるほか、市のホームページからもダウンロードできます。

- ①郵送…〒036-8551 上白銀町1の1 農業委員会事務局あて
- ②農業委員会事務局、農業委員会岩木分室、農業委員会相馬分室のいずれかへ直接持参
- ③ファクス…32-3432
- ④Eメール…nougyou@city.hirosaki.lg.jp

※電話による意見の提出は、受け付けません。

◆意見等の公表 提出された意見等については、農業委員会の考え方を示して公表します。なお、個別の回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ先 農業委員会農政係 ☎40-7104